

# 新年のご挨拶



野々市市長 栗 貴章

## 希望の道へ

新年あけましておめでとございます。平素より市政の推進に  
対しまして格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年4月に、「にぎわいの里のいちカミーノ」を開館するこ  
とができました。このカミーノは公民館機能に、「市民協働のま  
ちづくり」の拠点となる市民活動センターを加えた公共棟と、商  
業施設である民間棟「1の1 NONOCHI」から成る複合施設で  
す。「1の1 NONOCHI」は、食堂に加え、飲食業での開業を  
目指す人が腕試しできるシェアキッチンやシェアオフィスを設け  
ました。この場所からさまざまなアイデアや取り組みが生まれ  
てくることを期待しております。

平成29年に開館した「学びの杜のいちカレード」は、昨年10  
月に、入館者数が百万人を突破しました。年間入館者数30万人と  
いう当初の目標を大きく上回り、市内外から多くの皆様にお越し  
いただき大変嬉しく思っております。

今年は、東京2020オリンピック・パラリンピックが開催さ  
れます。[Hope Lights Our Way／希望の道を、つながる]を  
コンセプトに全国を巡る聖火リレーにおいて、本市は、カレー  
ドとカミーノを結ぶ旧北国街道を通るルートを選定いたしまし  
た。多くの歴史が積み上げられた北国街道で、皆様の記憶に残り、  
語り継がれるような聖火リレーを行うことで、この地区のさらなる  
にぎわいに繋げてまいりたいと思っております。そして、点か  
ら線へ、線から面へと北国街道が本市全体のにぎわい創出への「希  
望の道」となるよう取り組んでまいります。

新時代へと移り変わり、初めての年明けを迎えました。人々が  
美しい心を寄せ合うことで新しい文化を育む「令和」の意味にな  
ぞらえ、野々市らしい「モノ」や「コト」、そして「ヒト」に光  
を当て、市民の皆様がいつまでも人生の主役として輝き続けられ  
るよう、今後も一つ一つの施策を推し進めていく所存でございま  
すので、本市への一層のご支援をよろしくお願いいたします。

結びに、皆様にとりまして、本年が明るく素晴らしい一年とな  
りますようお願い申し上げます。

## 2019 年 主な出来事 ～ main events ～

- 3月 椿の水引アクセサリー、ヤーコン焼酎「うまいがいね」、キウイフルーツワイン  
の3産品を野々市ブランドに認定  
中央公園が国際優秀ツバキ園の認定に向けて審査を受ける
- 4月 にぎわいの里のいち カミーノがオープン
- 5月 姉妹都市ニュージーランド・ギズボーン市から友好訪問団が来市
- 6月 栗市長が4期目の任期をスタート
- 9月 市総合防災訓練を県防災総合訓練と同時開催
- 10月 空き家バンク制度を創設
- 11月 おくやみ手続きの予約受け付けを開始  
トランポリン・ウクライナ選手団事前合宿を受け入れ  
中国深圳小学友好訪問団来市



にぎわいの里のいち カミーノ  
オープニングイベントの様子

## 2020 年 これから ～ to be continued…

- 2月 「のっティ」が市公式キャラクター就任 10 周年
- 3月 野々市中央公園が国際優秀つばき園に認定（予定）
- 3月 21 ～ 22 日 花と緑ののいち椿まつり 2020
- 3月 22 日 にぎわいの里のいち カミーノ 1 周年記念イベント（予定）
- 6月 1 日 東京 2020 オリンピック聖火リレーが野々市市へ
- 8月 1 ～ 2 日 第 39 回野々市じょんからまつり
- 8月 8 ～ 9 日 第 72 回石川県民体育大会夏季大会が野々市市で開催
- 10月 18 日 第 39 回野々市じょんからの里マラソン大会（予定）
- 11月 8 日 市総合防災訓練
- ニュージーランド・ギズボーン市との姉妹都市締結 30 周年

